

# 当院職員のコロナワクチン1回目、2回目接種の副反応について

1回目接種者数 259人、2回目接種者数 243人(5/20日時点)。そのうち副反応に対する報告があったのは1回目 232人(接種者の89.5%)、2回目 220人(接種者の90.5%)。発熱、倦怠感などは2回目接種に多く見られた。

最も多く見られた副反応は注射部位の痛みで1回目接種の翌日に50%、2回目接種の翌日に54.5%。

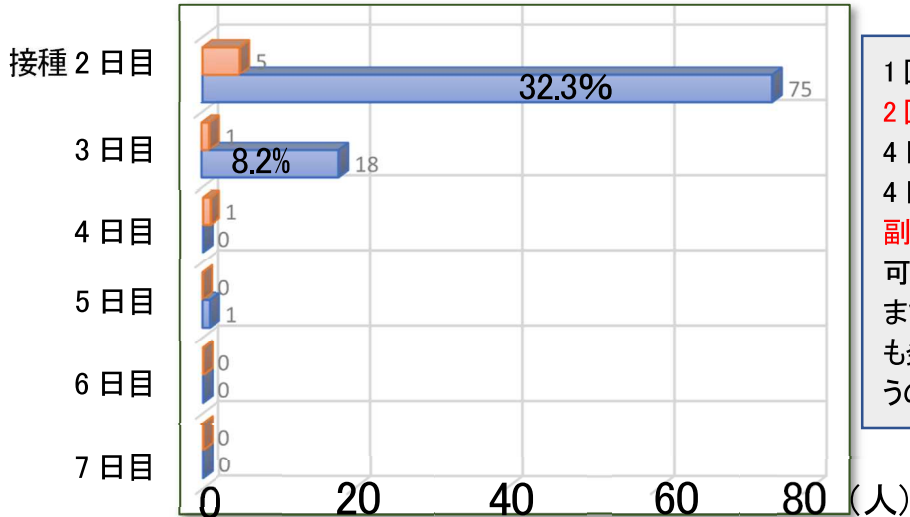
主な副反応をグラフで以下に表示する。まず、発熱から表示する。(医事課、総合企画課の皆さんの集計結果より抜粋)

■ (1回目接種後の発熱者数)

1回目接種者副反応報告総数は 232人

■ (2回目接種後の発熱者数)

2回目接種者副反応報告総数は 220人



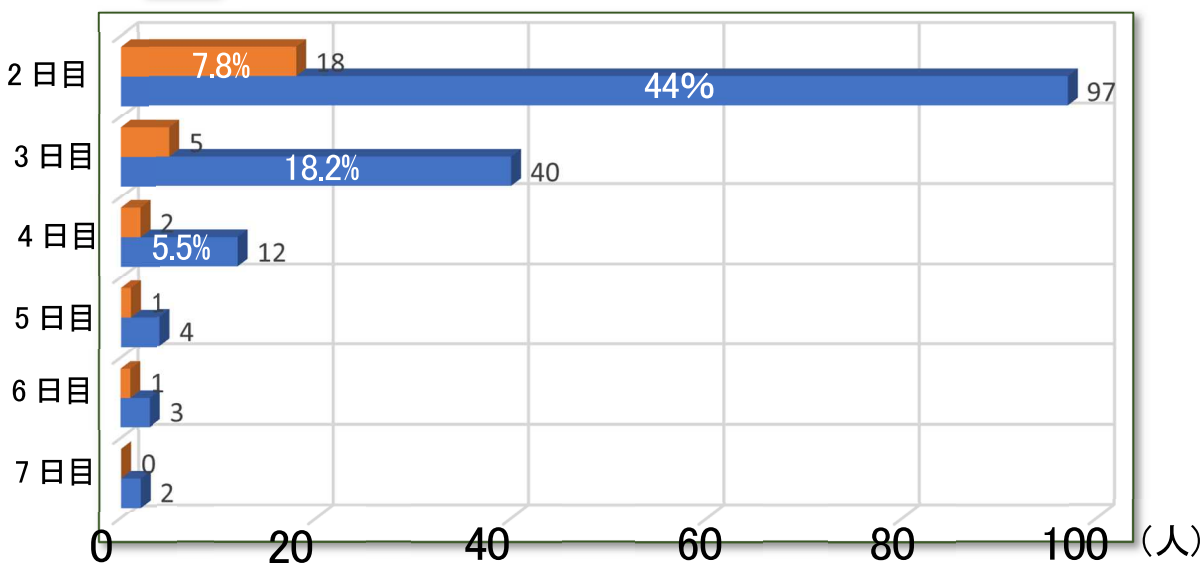
1回目接種後の発熱者は2日目は5人(2.2%)だが、2回目接種後は75人(32.3%)と多い。4日目以降の発熱は殆ど見られない。4日目以降も38℃台の発熱が持続する場合**重篤な副作用**或いは**ワクチン接種とは無関係の感染症**の可能性もある。一般の方への説明としては『3日目までは発熱が見られる事が多いですが、それ以降も発熱が持続すれば病院へ連絡して下さい。』と言うのが妥当かと考える。

尚、発熱や頭痛に対して**解熱鎮痛剤を使用しても中和抗体価に影響を与えない**事が証明されている。また、当院ではカロナール(アセトアミノフェン)500mgを処方しているが、ロキソニンなどの鎮痛剤も同様に抗体価に影響を与えないので、服用しても良い旨説明していただきたい。

下に**倦怠感**出現頻度のグラフを示す。

■ (1回目接種後の倦怠感) 1回目副反応報告総数 232人

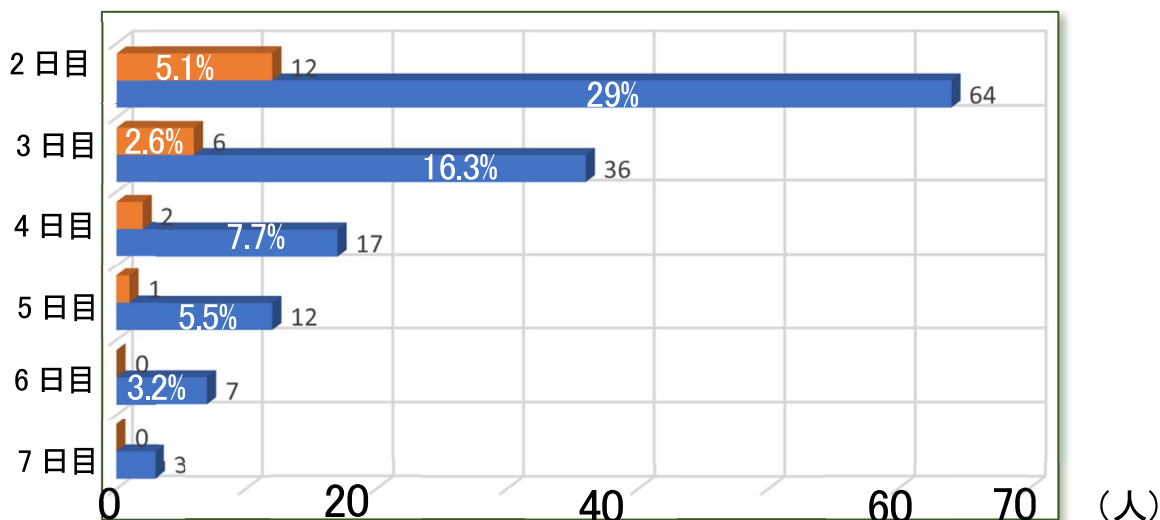
■ (2回目接種後の倦怠感) 2回目副反応報告総数 220人



倦怠感も発熱と同様に2回目接種後に多い。接種2日目の倦怠感1回目接種後が18人(7.8%)だったが、2回目接種後は97人(44%)だった。倦怠感4日目でも2回目接種後は12人(5.5%)。倦怠感発熱より長引く可能性がある旨一般の方には説明しておくとも良いかもしれない。

下に頭痛出現頻度のグラフを示す。

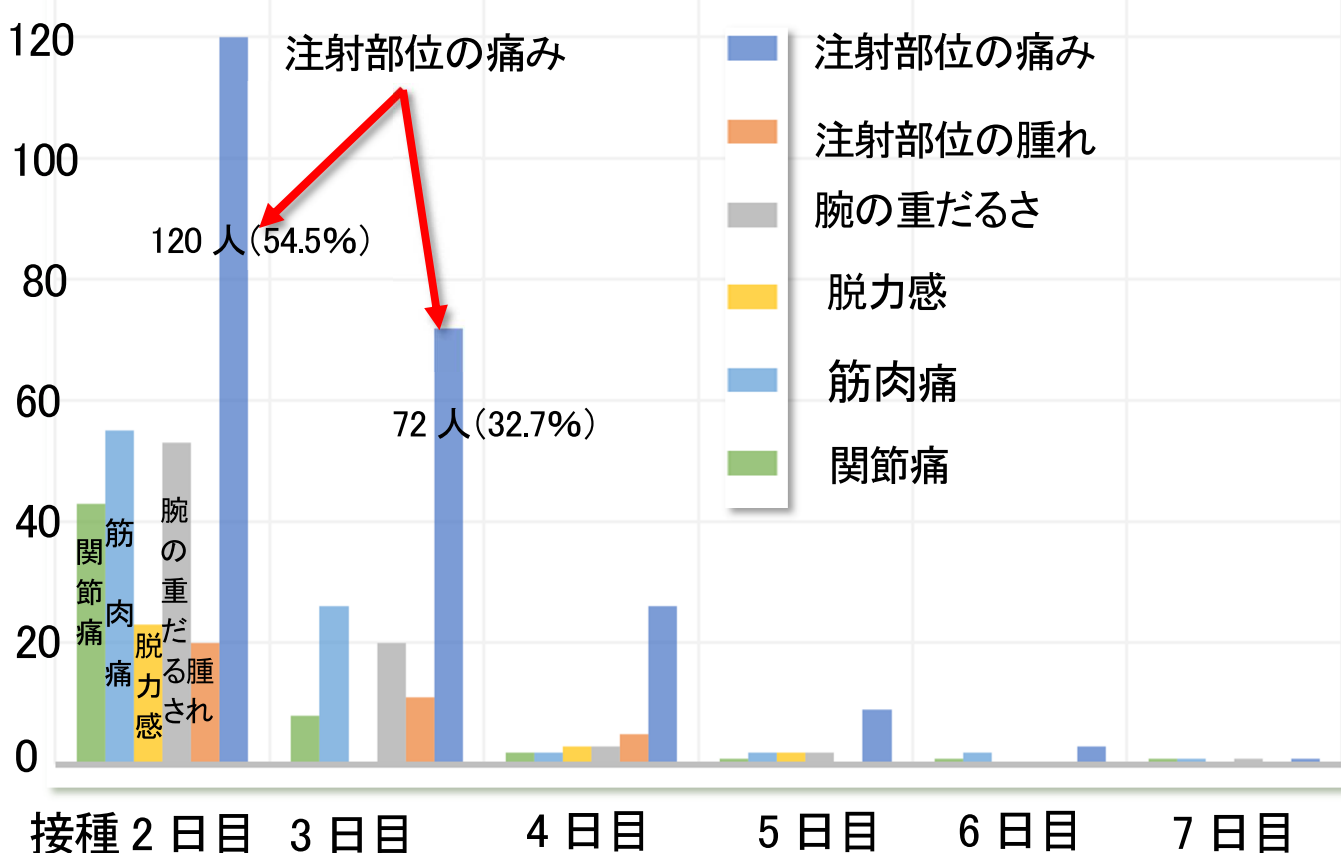
- (1回接種後の頭痛) 1回目副反応報告総数 232人
- (2回接種後の頭痛) 2回目副反応報告総数 220人



頭痛も2回接種後の2日目が多くなっている。64人(29%)となっている。倦怠感や発熱より症状が長引く人が多く、4日目でも2回接種者の17人(7.7%)が頭痛を訴えている。

その他の多かった副反応をまとめて下のグラフで示す。2回目接種の副反応だけを表示した。

副反応人数(人)



注射部位の痛み、腫れはインフルエンザワクチンなど他ワクチンでも良く見られる症状ではある。注射部位の痛み以外は概ね4日目以降は少ない。尚、アナフィラキシーショックは無かったが、喉頭閉塞感などアナフィラキシー前兆を疑わせる症状が1人に見られており、今後も接種後の状態を注意深く観察する必要がある。また、接種直後の発疹(蕁麻疹)、搔痒感も人数は多くないが見られた。蕁麻疹はアナフィラキシーに伴って起こる事もあり、注意が必要。